

# 『臨床研究協力』のお知らせ

当院は、日本消化器内視鏡学会が実施している以下の研究に協力し、対象者の情報提供を行っています。

この研究は、日本全国の消化器内視鏡検査・治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、みなさまに最善の医療を提供することを目指す研究プロジェクトです。実施に先立ち、研究実施者は倫理審査委員会において医学的必要性、研究の倫理面、安全面、妥当性の観点から審査を受け承認を得ています。

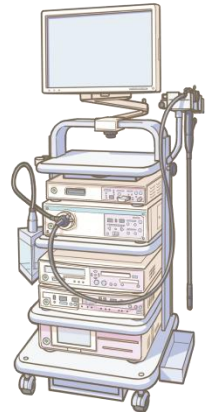
研究課題名	「消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築」 (多施設共同 前向き観察研究)
研究期間	2015年1月1日～2028年12月31日
対象となる方	2019年10月1日～2026年12月31日に内視鏡検査・治療を受けた方

## 《情報の利用目的および利用方法》

現在、日本全国の消化器内視鏡検査および治療情報を登録し、集計・分析することで医療の質の向上に役立て、患者さんに最善の医療を提供することを目指しています。その為、内視鏡検査に関する情報を個人が特定できない状態で日本消化器内視鏡学会に提供します。日本消化器内視鏡学会では、この情報を分析して以下のことを明らかにすることを目的にしています。

- 内視鏡関連手技を行っている施設診療科の特徴
- 医療水準の評価
- 適正な消化器内視鏡専門医の配置、ならびに消化器内視鏡技師、看護師などのコメディカルの適正な配置
- 早期癌登録に対する精確な情報収集
- 内視鏡検査、治療を受けた方の予後
- 内視鏡検査・治療の医療経済的な情報収集
- これから内視鏡関連手技を受ける方の死亡・合併症の危険性、など

この研究成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。



## 《研究に用いる情報》

検査日、年齢、性別、抗血栓薬(使用状況ならびに中止、置換の有無などの詳細)、ヘリコバクター・ピロリ感染状態、外来・入院、鎮静・鎮痛・麻酔に関する事項、手技中偶発症、実施医師名、副実施医師名、内視鏡看護師・技師名、生涯大腸内視鏡歴 など

## 《情報提供停止を希望される時は》

研究対象者となる方または代理の方で、本研究への情報の利用にご賛同頂けない場合は、情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合はご連絡ください。また、未成年者の場合は、研究対象者の親権者又は未成年後見人が拒否できる機会を保障します。いずれの場合も利用に賛同頂けなくても、何ら不利益は生じません。

ただし、個人が特定できない状態に加工した後は、患者さんの特定が困難であるため研究データから削除が困難となります。個人が特定できない状態に加工するのは、検査・治療から概ね6カ月経過した段階で行います。その後の情報に関しては利用させていただきます。

《お問い合わせ先》

京都岡本記念病院 臨床研究センター

☎ 0774-48-5500(病院代表)

月～金曜 9時～17時(祝日を除く)